

8-6-2 自主学習システム専門委員会

1. 主な活動の記録

- (1) 自主学習システム専門委員会の開催
メール審査
- (2) 令和3年度作成分の審査
RCCM登録更新の際に使用する令和3年度分の自主学習教材について、次のとおり原稿の審査、作成版のチェックを行った。
なお審査は、新型コロナウイルスの流行を考慮して、メールによった。：4回開催

【全面改訂相当】

施工計画、施工設備及び積算

【部分改訂】

建設一般分野：i-Construction、CIMの動向と
電子納品

建設一般分野：「公共工事の品質確保の促進
に関する法律」（品確法）とコン
サルタントの選定・契約

建設一般分野：建設コンサルタントと倫理

専門技術分野：河川、砂防及び海岸・海洋

専門技術分野：港湾及び空港

専門技術分野：電力土木

専門技術分野：道路

専門技術分野：鉄道

専門技術分野：上水道及び工業用水道

専門技術分野：下水道

専門技術分野：農業土木

専門技術分野：都市計画及び地方計画

専門技術分野：鋼構造及びコンクリート

専門技術分野：トンネル

専門技術分野：施工計画、施工設備及び積算

専門技術分野：建設環境

専門技術分野：機械

専門技術分野：水産土木

専門技術分野：廃棄物

専門技術分野：建設情報

2. 次年度の活動について

- (1) 継続して、既存の学習教材の更新を進める。
- (2) 自主学習教材の学習内容について、技術者資格登録制度への申請・登録・更新結果を受け、法制度、技術基準、維持・管理などについて充実を図る。
- (3) 内容のレベル、全体の構成、各科目の取り扱いなど自主学習教材の作成・利用に関する「教材作成方針」を令和3年度の実績をもとに検討する。

(自主学習システム専門委員会

委員長 熊谷 清)